



総合質管理(TQM)部ニュース

2023年6月号(創刊号)



総合質管理(TQM)部とは、

TQM (Total Quality Management) とは、組織全体で医療の質を継続的に向上させることを目指す取り組みです。すなわち、患者さんや家族が満足する医療サービスを提供するために、病院内のさまざまな問題を総括的に改善していくことを目的として活動する部門が総合質管理部です。

TQM 部には下記のような課があります。



1. 医療安全管理課
2. 感染管理課
3. スキンケア課
4. がん化学療法課
5. 緩和ケア課
6. 認知症ケア課
7. QI 管理課 (予定)

(目的)

田主丸中央病院における医療安全管理方針、院内感染対策方針を立案すると共に、日々病院全体の安全管理状況および感染対策状況をモニタリングし、必要に応じて各部署に助言を行う。また、スキンケア、がん化学療法、緩和ケア、認知症ケアなどの質向上のための検討を行う役割を担うことです。

(構成員)

部の構成員は、以下の通りです。

部長 (医師) : 本田順一

医療安全管理者 : 今村里美

皮膚・排泄ケア特定認定看護師 : 横山絵麻

感染管理特定認定看護師 : 右田早苗

がん化学療法看護認定看護師 : 佐藤絵美

緩和ケア認定看護師 : 新川恵美 (北4病棟との兼任)

老年看護専門看護師 : 福嶺初美 (副看護部長との兼任)

事務員 (予定)

(業務)

目的に掲げている内容に則した業務を行ってまいります。今後は病院全体としてのクオリティ・インディケータ (Q I) などを設定し、PDCA サイクルを回しながら病院の質を向上させたいと考えています。

(QI について)

クオリティ・インディケータを測定する目的は、**提供する医療の“質”の向上 (改善)** であるとされています。病院職員がインディケータの測定結果を把握し、業務改善や研修会などを開催し改善を図る、その結果として提供している医療の“質”が向上し患者さんや病院に還元されることとなります。よって、QI を測定し公表することは重要です。現在はまだ QI 項目などを設定しておりませんが、人員が揃い次第少しずつ設定する予定です。その時は皆差の協力が必要になりますので、宜しくお願い致します。

★次回から TQM ニュースで (毎月発行)、それぞれの課よりトピックスや重要事項などをお知らせする予定です。